

コンタクトセンター・アワード 2022
第 4 回 オフィス環境表彰部門
(自社オフィス/在宅オフィス/サテライトオフィス含む)
応募規定

1. 応募資格

- (1) コールセンターを運営する法人であること
 - ※ インハウス/アウトソースの制限はない
 - ※ センターの所在地に制約はない（海外拠点の応募も可）
- (2) 2022年現在運営中であること
- (3) 1企業からの応募作品の数は制限しない。

2. 応募の方法

- (1) 応募者（推薦者もしくは自薦者）は、コンタクトセンター・アワード公式ホームページから応募の申し込みを行う。
 - ※ オフィス環境賞申し込みページに、企業情報（会社名、所在地、業種、業態、センター規模、申込責任者氏名/所属/連絡先 等）を入力する。

(2) 提出書類(1)

応募するオフィス環境（自社オフィス/在宅オフィス/サテライトオフィス等）の写真、図面、設計主旨その他応募者が必要と考える内容を、指定のPOWER POINTフォーマット（A 4印刷想定）にて作成し、原本データ（**.pptx）及び第2データ（**.pdf）を2022年8月10日（水）までにコンタクトセンター・アワード事務局へメールにて送付する事。

- ※ 指定送付先: award.info@cc-award.com
- ※ 受領完了後に事務局より、受領の旨返信致します。
- ※ 外部のオンラインストレージを介しての提出も可能です。任意のサイトをご利用下さい。

● 必要事項

- ① 表紙（企業名、拠点名称を記載）
- ② 作品の紹介（自社オフィス/在宅オフィス/サテライトオフィス等）の概要
 - ・ 所在地
 - ・ センター概要/規模
 - ・ 作品の全貌(写真、図面等)
 - ・ 応募のテーマ（注1）
 - ・ 施工会社、投資規模等
- ③ 作品誕生の背景
 - ・ それまでのオフィス環境あるいは運営の課題と応募するオフィス環境の設計・開発・構築

に至る背景

④ 目的

- ・ 背景に基づいた改良・改善・開発の目的
- ・ 期待効果

⑤ 開発・設計・施工等における工夫/こだわり

- ・ こだわりの要素/アピールポイント

⑥ 従業員の声

- ・ 応募テーマ/作品に対して、それを利用中のコンタクトセンタースタッフ自身がどのように評価しているかについて、最低5名分のコメント（1人200字以下）

⑦ 成果

- ・ 応募作品/機能の成果（どのように背景課題を解決し、運営に貢献しているか）
- ・ 期待効果に対するリターン

⑧ 将来課題

- ・ さらに迫らすべき改善点
- ・ 利用・運営の方法改善のマイルストーン

⑨ TIPS

- ・ 作品構築過程での学び
- ・ 他社に伝えるべき成功の秘訣

上記 ①～⑨を、最大11頁(表紙込み)で記述する

資料には、テーマ/作品を表現する写真や図面等を活用して紹介して下さい。

(3) 提出書類(2)

作品の紹介動画：

応募企業/オフィス環境に関しての、紹介動画（mp4等）を付帯のこと。

動画は5分程度/300MB以下を目安とし、2022年8月10日（水）までにコンタクトセンター・アワード事務局へメールにて送付する事。

※ 指定送付先: award.info@cc-award.com

※ 受領完了後に事務局より、受領の旨返信致します。

※ 外部のオンラインストレージを介しての提出も可能です。任意のサイトをご利用下さい。

注1： 応募のテーマ(例)

オフィス環境にちなんだテーマを記述する。参考例以下の通り。

- エンゲージメント極大化を果たしたオフィス環境
- ストレスフリーのコンタクトセンター
- 規模の増減や業務内容の変化に柔軟に対応するオフィスレイアウトの設計
- やりがい 100%発揮の環境
- ハイブリッド・センターのあるべき姿を追求したセンター
- 入電/稼働状況を可視化するインフォメーションタワーを備えたセンター
- 毎日の食事に徹底的にこだわったダイニング設備
- 主婦の就労をサポートする託児施設
- 従業員満足度に貢献するリフレッシュルーム
- 企業理念を具現化するセンター建築
- 進化するテクノロジーに追随するセンター
- 能力開発や自己啓発を育むトレーニング環境/モニタリング設備
- 従業員の定着を支援する従業員寮、居住設備
- カウンセリング/メンタルヘルスを支援する環境
- モチベーションと集中力をあげる在宅オペレーション環境
- 安心安全を支えるサテライトオフィス

以上